

千葉市教育研究会

教育相談部会授業研究会

市教研 統一研究主題

自ら学び心豊かに生きる力を身につけた児童生徒の育成

教育相談部会研究主題

一人一人が豊かな心で主体的・意欲的に学校生活を送るための教育相談的なかかわり
～一人一人を理解し、支援するためのよりよい手立てを求めて～

期 日 平成 25 年 11 月 19 日 (火)

授業展開 14 : 00 ~ 14 : 50 3 年 B 組

授業者 蓮 真理

協議会 15 : 00 ~ 16 : 30 閲覧室

千葉市立天戸中学校

第3学年B組 学級活動指導案

千葉市立天戸中学校

3年B組 蓮 真理

1. 題材名 友だちのよいところを伝えよう。自分のよいところを見つけよう。
(構成的グループエンカウンター「私の三面鏡」を活用して)

2. 題材設定の理由

「望ましい人間関係づくり」に必要なことは、協調し合う関係、信頼し合う関係である。人は人と関わりを持つことで、互いに譲り合いながら協力したり、信じたりすることの大切さを学んでいく。

生徒の中には、自己肯定感をなかなか持てない者が存在する、という現実がある。自分に自信がない、自分を好きになれない、ということは、他者をも好きになれないということにつながる。また、この時期3年生は進路選択に伴い、目標に向かって自己を確立していかなければならない時期である。卒業までの期間を級友と励まし合いながら過ごして、自分の進路としっかり向き合うことは大切である。

ここでは、「望ましい人間関係」を築くための一つの手法として、構成的グループエンカウンターを活用することとした。本題材では、友だちという「鏡」に映し出された自画像を見ることで、自分を肯定的に見られるようにすること、そして友だちを肯定的に見ようとする姿勢を持たせるところにねらいがある。エクササイズを行う中で、友だちのよさを知る機会と自己が受容される経験を多く持たせたいと考え、本題材を設定した。

3. 生徒の実態 (個人情報に関するところがあるため省略)

4. 研究主題との関連

一人一人が豊かな心で主体的・意欲的に学校生活を送るための教育相談的なかかわり
～一人一人を理解し、支援するためのよりよい手立てを求めて～

(1) 一人一人を理解するための手立て

- ①学級満足度調査(Q-U)による特性の把握及び日常の観察

(2) よりよい支援のための手立て

- ①構成的グループエンカウンターを活用

今回、エクササイズ「私の三面鏡」を活用するにあたり、次のようなことに意識して取り組みたい。授業の展開時は進路面談が既に済んでおり、志望校の決定時期にさしかかっていることもあり、不安を抱えている生徒が多数いると思われる。少しでも不安を取り除き、「友だちと楽しく取り組める」ような場の設定にしたい。第2に、「自分にはこんな一面もあるのだ」という自己肯定感を持たせたいと考えている。自分に自信を持ち、そういう自分が好きになる。第3に、自分の存在を考えると、他者があっての自分であって他者の存在は欠かせない、ということに気づかせたい。

これまで、特活や道徳の授業でねらいやテーマに合わせて、月1回程度の割合でエンカウンターエクササイズを実施してきた。(次の表参照)クラス全体としてはグループで活動することに抵抗なく、意欲的に取り組んでいる。

月	エクササイズ	活動内容	活動のねらい
5月	「SOS~砂漠でサバイバル」 (信頼体験)	・砂漠で遭難したという設定でサバイバルに使える12の品物を班の話し合いで優先順位を決める。	グループのメンバーで意見を出し合って協力しながら課題を解決する。
6月	「君の学校選びの条件は何か~私のものさし」 (自己理解)	・進学について選択の基準として、一番多い物から、順位付けをする。なぜその基準を重要視するのか、自分の考えを発表し、班での話し合い後、さらに感想を発表する。	進路選択にあたり自分自身の選択基準を明確にする。また、班のメンバー同士で基準を伝え合うことで、自分を見直す。
	ぴったんこゲーム	・5~6人でテーマを決めてグループ全員が「ぴったんこ」(同じ答え)になるものを考える。	心を合わせる。
7月	自分探し(エゴグラム) (自己理解)	・エゴグラムチェックリストで自分にあてはまるものを選ぶ。 ・自分はどんな傾向があるのかを把握し、班内でチェックリストを見せ合い、感想を発表する。	自分自身を客観的にとらえることで、将来こういう自分でありたいと具体的な視点を持つ。
10月	感謝のメッセージ (他者理解)	・合唱コンクール後に個人、係、学級全体に「感謝したいこと」「周りの雰囲気を和ませること」「見習いたいこと」の伝えたいことを書く。	友だちのよいところを認め、よりよい人間関係をつくらうとする。

エクササイズの振り返りとしては、『ぴったんこゲーム』では、「人と気持ちを合わせるのは難しかった。」「2,3人だけでもぴったんこになるとうれしい。」「次もう一度ぴったんこゲームをすると、きっと合うかもしれない。」「エゴグラム』では、「結果に納得できるところがたくさんあった。」や「自分にはネガティブな気持ちが多いことに気づいた。もっとポジティブになろうと思った。」など、友だちとの関わりや自己理解に対して、積極的な姿勢で取り組む生徒が増えてきている。

②グループ編成の工夫

本時では、そのグループで自己が発揮できるようなグループ編成を、教師が意図的に行う。特に、Q・Uの調査から得られた要支援群の配慮を要する生徒は、普段の人間関係を考慮し、学校生活満足群の生徒の中で係活動や部活動など、共通な環境にあった、もしくは現在共通な環境にある生徒を側につけて、編成を試みる。また、今までの行事の振り返りシートから、他者を賞賛するコメントを取り上げ、この配慮を要する生徒をあらゆる方向から認めていくであろう生徒を、選び編成する。この支援を要する生徒が、友だちから肯定的な見方をされることで、「私だって満更でもないな」と思うことができれば、グループ編成の効果は上がったといえる。

5. 本時の活動

(1) 本時のねらい

「友だちのよいところを伝えよう。自分のよいところを見つけよう。」を通して、友だちや自分のよさに気づく。

(2) 本時の展開 (6 / 6)

過程	学習内容と活動	教師の指導や支援の手立て (○教師の支援 ◇評価)
導入	<p>ウォーミングアップ (5分)</p> <p>1. ぴったんこゲームを行う。</p> <p>インストラクション (3分)</p> <p>2. エクササイズ「わたしの三面鏡」の活動のねらいと内容をつかむ。</p>	<p>○教師が意図的に編成したグループ (4人) で仲良く取り組むよう意識させる。</p> <p>○「ぴったんこ」になってもならなくても、書いた理由を話し合わせる。</p> <p>◇グループのメンバーと仲良くできたか。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">友だちのよいところを伝えよう。自分のよいところを見つけよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・目標の確認をする。 ・グループのメンバーが、友達のよいところ、すてきなあとと思うところを見つける。 ・見つけたところを、伝え合う。 ・友だちから言われた自分のよいところやすてきなところに気づく。 	<p>○エクササイズのねらいは板書で、活動内容については、掲示物を提示して確認させる。</p> <p>○結論を先に述べて理由を言う (なぜなら～だからです)。</p> <p>○普段の学校生活や今まで取り組んできた行事を振り返らせて、多面的に友だちを見つめさせる。</p>

	<p>エクササイズ（30分）</p> <p>3. エクササイズの手順を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート①と②にグループの友だちの名前を記入する。 ・ワークシート①にグループの友だち一人一人のイメージに合う言葉を、3～5個見つけ、それぞれ○をつける。 ・ワークシート②にある「私からみた私」の記入欄に、自分のイメージにあてはまるもの3～5個に○を付ける。 ・各グループで、その人がつけたイメージの番号を伝える。伝えてもらった人は、その番号をワークシート②に○をつける ・グループの友だち全員からイメージを聞いたら、時計回りに、同様に全員からイメージを伝えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ワークシート①と②は見開きでA3サイズ版を配布する。 ○最初は、客観的に自分を見つめることに躊躇すると思われるので、教師がモデルをみせる。 ○50個の言葉の中で、とらえにくい言葉があれば、その都度言葉で補足して、理解の支援をする。 ○配慮を要する生徒には、係活動や清掃活動など具体的な活動の場を挙げて、イメージをとらえられるよう助言する。 ○直感的に感じたことを大切にさせる。 ○それぞれのメンバーから、必ず口頭で伝えることを確認させる。 ○ワークシートを見せて終わらせないように机間巡視する。 ○言葉によってはその生徒のマイナスイメージにとらえてしまう場合があるので、伝え合うときに言葉を補って伝えられるとよいことを助言する。 ○イメージの伝え方として、結論を先にのべてから理由を言う（なぜなら～だからです）を示す。 ○各グループの伝え合いの流れとして、 ①伝える前に、あてはまるイメージ（3～5個）の中で優先順位をつけておく。「①、②、③」のように番号をつける。 ②「○○さんのイメージは□番と□番です。その中でも○○さんのイメージにぴったりなのは、□番です。なぜなら～だからです。」のような伝え方を提示する。 ◇友だちのよいところや自分のよいところを見つけて、伝えることができたか。
<p>ま と め</p>	<p>シェアリング（12分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの友だちから伝えてもらったワークシート②を見て、感じたことを振り返り用紙に書く。 ・感想を述べ合う。 ・全体の前で感想を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えをグループやクラスの中で発表しやすくするため、ワークシートに感想を書くよう促す。 ◇自分の考えを持ち、感想を伝え合うことができたか。 ○ワークシートの感想の中から、顕著に変容があった生徒を事前に把握し、発表の指示をする。

(4) 評価

- ・友だちのよいところを伝えることができたか。
- ・自分のよいところを見つけることができたか。

友だちのよいところを伝えよう。

自分のよいところを見つけよう。

振り返り用紙

___組 ___番 氏名_____

1. あなたが感じたことを、下記のあてはまるところに○をつけましょう。

①友だちの良いところを伝えられましたか。

あてはまる	とても	あてはまる	あてはまらない	あまり	あてはまらない	ぜんぜん
	4	3		2		1

②自分の良いところを見つけられましたか。

あてはまる	とても	あてはまる	あてはまらない	あまり	あてはまらない	ぜんぜん
	4	3		2		1

2. エクササイズをやって感じたこと、気づいたこと、学んだことを書きましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

